

留学生と日本人学生交流の場「国際寮」

鶴岡工業高等専門学校特集

最先端技術修得へ 期待あふれ 設備整う「我が家」 楽しい共同生活

間もなく4月。庄内地方も本格的な春を迎え、各学校では入学シーズンが到来する。鶴岡市井岡の鶴岡工業高等専門学校でも4月上旬に入学式が行われる。5年間の本科課程で専門的な知識と技術を身に付けようと、希望を胸に抱えた若者たちが庄内全域や地域外から集まってくる。自宅から通うのが難しい学生の強い味方が学生寮。昨春完成したばかりの「国際寮」の様子をはじめ、国際交流の海外派遣プログラムや先輩たちの活躍を紹介する。



昨春完成したばかりの新しい国際寮。2階は校舎と連結しており、1階には「キッチン」が営業中

広いフリースペース パーティーや映画鑑賞 共有キッチンで自炊もまた楽しく

鶴岡高専の敷地内で日本を築きあげている。4月から入学生と留学生が同居しては新たな仲間が加わり、ますますにぎやかに暮らす(混住型学生寮)。昨春建物が完成し、同10月から順次学生が入居し、共同生活がスタートした。2階は男子フロア、3階は女子フロアとなっている。新年度の入寮予定者は留学生28人(男子16人、女子12人)、短期留学生7人(男子4人、女子3人)の受け入れが可能。3月1日現在の入寮者は男子4人、女子6人(留学生1人)。



国際寮への出入りは顔認証システムを利用。セキュリティも抜群だ

寮内のフリースペースでは、入寮生たちが広い空間を利用して鍋パーティーやプロジェクトによる映画鑑賞などを楽しんでいる。ランドリースペースは洗濯機と乾燥機、個室シャワールームを備えており、共有キッチンでは自炊が可能だ。



男子寮の個室。一人暮らしにはちょうど良い広さ

入寮時の手続きにより、徒歩1分弱の学寮「鶴岡寮」や自立性が身に付く。周囲への配慮も学べるので自身で成長できる場所と語った。また、国際寮1階のコモンスペースを利用する寮生も多い。建物2階はグローバルラウンジを設けた。個室については「シャワータイム(20分)は化学・生物コース3年、マレーシア出身は「国際寮に移ってから、たこ焼きパーティーやキー作りに参加して友人が増えた。楽しく過ごしています」と話した。アミラさんの学生リーダー(生活などの指導者)を担当する五十嵐芽都さん(18)は「化学・生物コース3年、三川町出身は「アミラさんと一緒に国際寮へ移った。掃除やゴミ出しを当

「中学生一日体験入学」が早まります！

- ◇期日：令和8年6月28日(日)
- ◇概要：入学を検討している方に向けて、説明会や相談会、見学ツアーを開催。鶴岡高専で行われている実験や実習、研究の一部を体験できます。中学生だけでなく保護者、中学校関係者、学習塾関係者も参加可能。第2回は8月9日(日)開催。
- ◇問い合わせ：鶴岡工業高等専門学校学生課教務係 電0235(25)9025



2階のグローバルラウンジ。ここを通して寮から校舎へ向かう



寮のキッチンは冷蔵庫や電子レンジが用意されている。炊飯器を持ち込んだ人も

鶴岡高専卒業生・修了生のためのUターン支援サイト

鶴岡高専技術振興会、鶴岡地区雇用対策協議会、山形県Uターン情報センターが運営する就職情報サイトを掲載しております。地元へ帰ってUターン就職や、移住によるUターン就職をご検討の方、ぜひご参照ください!!

【本校HP】
<https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/navi/sotsugyousei/uturn/>

【進学内定先】(人数は重複合格者数を含む)

▽本科生=鶴岡高専専攻科31名、長岡技術科学大学4名、豊橋技術科学大学2名、岩手大学1名、山形大学2名、筑波大学1名、群馬大学3名、千葉大学1名、新潟大学3名、電気通信大学1名、香川大学1名、近畿大学1名

▽専攻科=北海道大学大学院1名、東北大学大学院2名、長岡技術科学大学大学院1名、筑波大学大学院1名、埼玉大学大学院1名

【就職内定先】(●は県内企業)

▽建設業=●三和メイテック、日本オーチス・エレベータ、ネクスコ・エンジニアリング東北、三菱電機プラントエンジニアリング▽食品=麒麟ビール、グリコマニュファクチャリングジャパン、サントリーグループ、森永乳業▽卸・小売業=アイリスオーヤマ▽出版・印刷=国立印刷局▽繊維工業=旭化成、東レ

▽化学工業=●大阪有機化学工業、第一三共、大日精工工業、●東北東ソー化学、●東和薬品、日鉄ケミカル&マテリアル、日本触媒、長谷川香料、●ヒューマン・メタボローム・テクノロジー、●ペーリンガーインゲルハイム製薬、ライオン、レゾナック

▽石油製品=出光興産、ENEOS、東亜石油▽機械=SMC、●シンクロン、牧野技術サービス▽金属製品=ベスト、●山形メタル▽電子・電機=JVCケンウッド山形、スクリブル・デザイン、●ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、●鶴岡高砂製作所、●TDKエレクトロニクスファクトリーズ、ファナック、明電エンジニアリング、ルネサスエレクトロニクス

▽輸送用機械=ANAベースメンテナンステクニクス、●片桐製作所、カヤバ▽精密機械=●オリエンタルモーター-鶴岡カンパニー、●テクノ・モリオカ、テルモ、●東北エプソン、日立ハイテク▽運輸通信業=東急電鉄、東日本旅客鉄道▽電気・ガス・水道=東京ガス、東京水道、東京電力ホールディングス、東北電力▽その他=●OKIサーキットテクノロジー、シマノ、●チノー山形事業所、日東電工、NITTOKU

▽サービス(情報処理関係)=アイ・システム、アピリカ、エヌ・ティ・ティエムイー、オムロンフィールドエンジニアリング、材料科学技術振興財団、CTCシステムマネジメント、CTCテクノロジー、中央エンジニアリング、テクノプロテクノプロ・デザイン社、テコム、●東北環境開発、ネットワシシステムズ、パナソニックEWエンジニアリング、富士電機、丸紅-DIGIOホールディングス、メンパズ、三菱電機エンジニアリング、横河ソリューションサービス、リンク情報システム、ワコム

安心をつくる。人を輝かせる。

株式会社イタガキ

代表取締役 板垣 昌之

三川本社工場 山形県東田川郡三川町大字神花字前外川原476番地の1
〒997-1315
Tel 0235-66-4711 Fax 0235-66-4715
<https://www.itagaki-tk.co.jp>

In Information and Communication Technology In Industrial and Energy

TDK Electronics Factories Corporation

TDK In Everything Better

TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社

鶴岡高専を応援しています!

SUZUMOTO

シャワータイムの主役はあなたとシャワーヘッド

tolo

スズモト株式会社
〒997-0845 鶴岡市下清水字内田元72-43
TEL:0235-33-8344/FAX:0235-23-5553
URL:https://suzumoto-kk.co.jp/

鶴岡光学
TSUBUKA OPTICAL

月面探査機「SLIM」へ搭載
～鶴岡から宇宙へ～

〒997-0046 鶴岡市みどり町13-2 TEL(0235)22-0909
代表取締役社長 高橋悦子

鶴岡高専の活躍を応援しています

理魂工才

校訓「理魂工才」の記念碑

マーレエンジン
コンポーネンツジャパン
株式会社

〒997-0011 山形県鶴岡市宝田 1-12-10
TEL 050-3363-3886 FAX 0235-23-9115
We Shape Future Mobility.

Creating a New Future

KOKEN

www.kokenmpc.co.jp

株式会社 高研

本社 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14
鶴岡工場 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田 1-18-36

情報と知恵と挑戦で
同じ目標に立ちながら
ともに考え、ともに歩みます。
希望に満ちた輝ける道のりを

荘内銀行

自然にやさしく環境を大切にしています

株式会社 鈴木工務店

代表取締役 鈴木 譲

鶴岡市布目字宮田163番地4
0235-28-2758
<https://www.kksuzuki.jp/>



海外派遣 積極的に 綿密な研究・研修プログラム実施

春・夏の長期休暇を利用 交流深く有意義な時間

鶴岡高専は学生の国際交流推進事業として毎年春と夏、長期休暇の期間を利用した海外派遣プログラムに取り組んでいる。2025年度はマレーシア、台湾などアジア諸国や、ニュージーランド、フランスといった世界各国で研究派遣、研修プログラムが実施された。

「ニュージーランド」

新たに協定魅力的地域 ホストファミリーの温かさ

新たな協定先であるニュージーランドのワンガヌイ市は、神聖なウナギ文化を中心としたマオリ文化が息づくユネスコ世界遺産都市でもある魅力的な地域。学生たちは協定校で英語を学ぶとともに、寮やホームステイでの生活を通して実践的な英語環境を体験した。研修中にはマオリ文化施設での歓迎式や野生動物保護区の訪問など、自然と地域文化に触れた。

語学研修プログラム 実践的英語に満足感

協定校でマゼックポリテクニクでの語学研修プログラムに参加した鶴岡高専から学生26人が参加し、長岡高専の学生7人と共に活動。英語の授業を受けたほか、現地学生との協働プロジェクトに取り組んだ。また、校内での活動後や週末も現地学生と共に過ごし、学生同士の文化交流も行った。協定校の授業は構文や単語を覚えるのではなく、「話せるようになること」がメイン。実用的で有意義な時間と感じた。これからの実践的な勉強を中心に頑張りたい」と述べた。



NZのホームステイ先でホストファミリーと交流する鶴岡高専の学生たち(上) シンガポールの学生たちと文化交流しながら、英語での会話も積極的に(下)

鶴岡工業高等専門学校特集

サービス・技術力を地域に還元

「テクノ・パラメディック」技術提供 活動展開 鶴岡高専サービス・デザイナ部は、技術(テクノ)ロジックを地域社会へ還元し、担い手としての「テクノ・パラメディック」の理念が展開している。活動の根拠地を地域に定着させるべく、飛島で毎年8月に3泊4日を実施して、技術提供ボランティアの取り組みが評価され、「輝く県民活躍大賞」を受賞。

飛島で住民の要望に応え家電修理

飛島では住民の要望を聞きながら家電製品を修理した。修理「清掃」「炊事」の3班に分かれて活動した。こうした取り組みは周囲でも高く評価されており、昨年11月に県の「輝く県民活躍大賞」(ジュニア・ユース部門)、今年2月には鶴岡市民憲章青少年実行顕彰賞、同3月には鶴岡高専技術振興会長賞をそれぞれ受賞した。成澤想太郎(創造工学科情報コース4年)は「修理はさまざまな苦労があり、『掃除機の吸い込みが悪い』と聞いて調べたがどうやっても直らない。結局ワイヤークラップはうまくはまっていなかったことに気付いた時は脱力した」と笑いながら思い出そう振り返った。

全国の高専生が「郷土のおかず」発表

「発酵を科学する」コンテスト 昨年11月、米百俵フレイム(新潟県)ス・ミライエ長岡(新潟県)長岡市)で開催された第9回「発酵を科学する」アイディアコンテストで、創造工学科化学・生物コース3年の鈴木創太さん、鈴木佑介さんが最優秀賞を受賞した。同コンテストは「日本の郷土のおかず」をテーマに、全国の高専生が郷土の発酵食品について科学的な観点から調査・研究し、活用方法などのアイデアを発表する。鶴岡高専の2人は、鶴岡市大鳥地区の伝統発酵おかず「煎じきゅうり」について発表。

創造工学科化学・生物コース3年 2人の「煎じきゅうり」最優秀賞

鶴岡市大鳥地区の伝統発酵おかず「煎じきゅうり」に着目。伝統的な製法や味の秘密を科学的に追究したり、最優秀賞獲得に、2人は「コンテストを通じて全国に発信できたことに大きなやりがいを感じている。将来自ら発酵を担う菌種や菌数、漬け汁のpH変化などを発表したい。今後の展望は、菌の特定や代謝物などを詳細に調べ、学術的価値の向上を図る。2人は「郷土料理の『煎じきゅうり』に科学的の光を当てると、全国へPRすると同時に、地域の食文化が途絶えないよう情報発信や保存の手伝いなどができれば」と話した。

独居高齢者と家族対象 開発進む

「Ureina」 防災情報発信システム 防災情報発信・安全確認システム「Ureina」の実証実験が進められている。

試作を市防災訓練出展 実証試験実施

鶴岡高専で開発が進められている研究の一つ「Ureina」という防災情報発信・安全確認システムがある。対象は独居高齢者とその家族。災害時に一般家庭で使われている液晶テレビにデバイスを接続することで、避難関連情報の受信やテレビ画面への情報表示や音声制御、リモコンによる安全の応答送信が可能だ。同時にウェブサイトで家族の安全状況を確認できる。同システムのような双方向通信ができる防災システムはあまりなく、今後のシステムの広がりや防災・減災の一助となることが期待できる。

TOSOH 明日のしあわせを化学する 東北東ソー化学株式会社

校章 鶴岡の「鶴」の筆意にして雄々しい羽ばたきを象徴しています。

MATSUOKA 松岡株式会社 代表取締役社長 清野 力

TECOM Challenge for Innovation テコム株式会社

見えないけれど、あなたのそばに わたしたちは、一人ひとりの個性を大切に... 大阪有機化学工業株式会社

快適ガスライフのパートナー 鶴岡ガス株式会社

鶴岡高専の皆様を応援しています! 畑田鐵工所

それは呼吸するコイルたち ueno 株式会社